

新病院建設に向けた職員対象ヒアリング調査

1. 本ヒアリング調査の目的

2病院の職員を対象に、各病院が抱えている経営課題、新病院に期待する機能などを中心にヒアリングし、新病院の基本構想の検討材料とする。

2. 実施概要について

(1) 対象

加賀市民病院および山中温泉医療センターの各職種、階層を対象とした。

① 事務、②看護職、③コメディカル職、④医師、⑤幹部層

(2) 日時

以下の日程で各病院に訪問し、ヒアリングを実施した。

加賀市民病院：平成23年6月7日(火)

山中温泉医療センター：平成23年6月16日(木)

(3) ヒアリング項目

ヒアリング項目は下記のとおりである。これらの項目については、事前にヒアリングシートとして対象者に配布し、回答を準備いただいた¹。

質問1 病院のおかれている状態（現状の経営課題）について

→現状だけでなく2病院の統合に際し、考えられる不安要素や注意点等もあればお答えください。

質問2 現在所属している部署がおかれている状況について

→現状運営する上で、抱える問題点などについてお答えください。

質問3 貴院の強みと弱みを教えてください（診療面・接遇面・機能面）

→経営指標や決算書から定量的な部分については、一定程度把握することは出来るのですが、現場で実際に働かれている方々が感じる現病院の強み・弱みについてお答えください。

質問4 新病院において充実すべき病院機能

→新病院を設立するにあたり、市立病院としてあるべき姿、現場の職員の方々が求めることがあればお答えください。

質問5 新病院への要望（患者サービス、病院経営、福利厚生）

→新病院を設立するにあたって、充実すべき医療機器やアメニティ、専門的医療等についてお答えください。

¹ 限りある時間のため、全てを開き取れなかった時のために記入依頼も併せて行った。

質問6 職員から見た魅力ある病院

→新病院を設立するにあたって、医師・看護師をはじめ職員が集まる仕組みや制度が必要となります。現状、当院の良いところとして引き継ぎたい制度・仕組み、または他院で実施されており、新病院でも是非取り入れて欲しい取り組みなど

3. ヒアリング結果の概要

ヒアリング結果の詳細は、参考資料として別途添付する。下記には、主に挙げられた意見等を抽出して記載する。

(1) 加賀市民病院

① 病院のおかれている状態（現在の経営課題）について

- ・ 救急医療の提供体制が不十分である
- ・ 交通面の不便さ
- ・ 職員間・地域とのコミュニケーション不足、チーム医療の意識希薄
- ・ 経営管理体制の強化
- ・ 看護学校からの就職者が少ない
→魅力ある病院となっていないのでは？奨学金制度など、制度として市立病院に入学するスキームを作る
- ・ 救急医を招聘できないと、救急医療の完結は難しいのでは？
→2病院を統合した際、 $1 + 1 = 2$ の医師数が確保（残る）出来、かつ2次救急を完結することができるかどうか？
- ・ 市民ニーズが求める医療（救急）が提供できていない
- ・ 交通アクセスが不便という声を患者からよく聞く

② 現在所属している部署がおかれている状況について

- ・ 他部門との情報共有不足
- ・ 慢性的な医師、看護師不足
- ・ 業務が多く煩雑でありスキルアップができない

③ 貴院の強みと弱みを教えてください（診療面・接遇面・機能面）

【強み】

- ・ 地域に密着した医療を提供している
- ・ 看護部の定着率が高い（離職率が低い）
- ・ さまざまな疾病の対応可能（検査面も充実）
- ・ 設備が比較的充実している
- ・ 加賀市の中核を担っている（最も診療科・医師数が多い）

【弱み】

- ・特徴・特色がない
- ・人的資源を最大限発揮できていない（職員同士の連携不足）
- ④ 新病院において充実すべき病院機能
 - ・2次救急医療の充実
 - ・病病連携、病診連携による役割分担
- ⑤ 新病院への要望（患者サービス、病院経営、福利厚生）
 - ・散歩道や公園、カフェ、売店、職員食堂などの整備
 - ・健診センターの拡充
 - ・待ち時間短縮の為のシステムとスタッフの充実（午後診拡充、受付の簡略化等）
- ⑥ 職員から見た魅力ある病院
 - ・学びたい時（学会、研修会参加など）手当や休みがとれる
 - ・チームアプローチができる病院

（2）山中温泉医療センター

- ① 病院のおかれている状態（現在の経営課題）について
 - ・**医師、看護師不足およびスタッフの疲弊**
 - ・救急医療の提供体制（当直体制含む）
 - ・**新入院患者の減少（病床稼働率の低さ）**
 - ・**市民ニーズが求める医療（救急）が提供できていない**
 - ・**交通アクセスが不便という声を患者からよく聞く**
- ② 現在所属している部署がおかれている状況について
 - ・設備の使いにくさ・劣化等による患者サービスの低下
 - ・直接業務以外の多さ
 - ・業務の煩雑さ、非効率さ
- ③ 貴院の強みと弱みを教えてください（診療面・接遇面・機能面）

【強み】

- ・**温泉を活用したサービス展開**
- ・職員同士の密なコミュニケーション（意思疎通をする上で適度な規模）
- ・**民間病院としての迅速な意思決定**

【弱み】

- ・**医師、看護師不足**
- ・設備の老朽化
- ・交通面の不便さ
- ④ 新病院への要望（患者サービス、病院経営、福利厚生）
 - ・**全適など民間の手法を反映させた経営**

- ・温泉を活用したリハビリテーション機能
- ・レストランや職員食堂、売店の充実
- ・外来診療の拡充（可能診療科数の拡充、午後診療の充実）
- ・公務員化に対して抵抗はないが、現在は民間病院の自由な裁量権、迅速な意思決定が出来るのでそれが継続されるかどうか心配である。

⑤ 新病院において充実すべき病院機能

- ・**2次救急体制の充実**
- ・シームレスな連携の実現
- ・周産期医療、緩和ケア（ホスピス含む）、健診センター（予防医学）の充実

⑥ 職員から見た魅力ある病院

- ・ワークライフバランスがとれている
- ・先端医療や十分な救急対応ができる体制および設備整備